

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成30年9月13日 (2018.9.13)

【公表番号】特表2018-500352(P2018-500352A)

【公表日】平成30年1月11日 (2018.1.11)

【年通号数】公開・登録公報2018-001

【出願番号】特願2017-533929(P2017-533929)

【国際特許分類】

C 4 0 B 40/10 (2006.01)

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 1 2 N 7/01 (2006.01)

C 1 2 P 21/04 (2006.01)

【F I】

C 4 0 B 40/10 Z N A

C 1 2 N 15/00 A

C 1 2 N 7/01

C 1 2 P 21/04

【手続補正書】

【提出日】平成30年8月2日 (2018.8.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1 4】

請求項 1 3 に記載のバクテリオファージ粒子の多様なコレクションにおいて、前記バクテリオファージ粒子のそれぞれは、環状ペプチドの多様なコレクションから環状ペプチドを提示し、前記環状ペプチドは、システインまたはリジンへの 1 つまたは複数の脱水された残基の結合によって形成される分子内結合を含むことを特徴とする多様なコレクション。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1 5】

所望の特性を有する環状ペプチドを得る方法において、

(a) 請求項 1 4 に記載のバクテリオファージ粒子の多様なコレクションを提供するステップと；

(b) 前記多様なコレクションをスクリーニングし、かつ / または前記多様なコレクションから選択して、前記所望の特性を有する環状ペプチドを提示する少なくとも 1 つのバクテリオファージ粒子を得るステップとを含むことを特徴とする方法。